



社会福祉法人
恩賜財団 済生会滋賀県病院
SAISEIKAI SHIGA HOSPITAL

地域の皆さんと病院を“つなぐ”広報誌

かけはし

226号

2024年8月

ご自由にお持ちください

特 集

ドクターカー出動エピソード

リハビリ通信

足のアーチを知っていますか？



作：南 久美子

10年間の献身が生んだ成果 次世代のドクターカーへの更新



ドクターカー出動 エピソード

今回は、現在クラウドファンディングでの更新に取り組んでいるドクターカーにおける日々の活動中に遭遇したエピソードを紹介いたします。

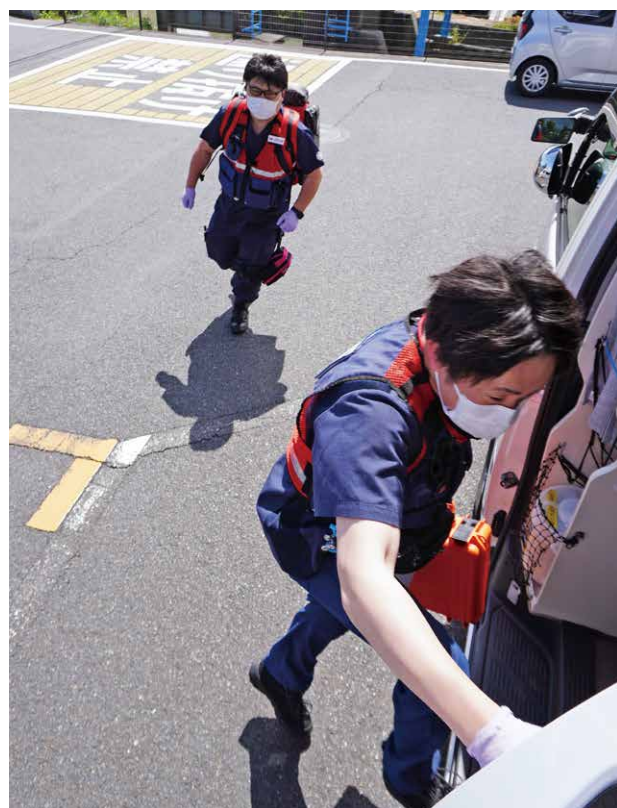
ドクターカーの活動について

当院は、地域住民の救命率向上および後遺症軽減に寄与するため、2011年9月から救急医と看護師を病気や事故等の救急現場に派遣する「ドクターカー」の運用を開始しました。

119番通報時、早期医療介入が必要と思われるキーワードに合致した場合、消防から当院へ出動要請が行われます。

当院の場合、ドクターカーには救急医、看護師の他救急救命士が同乗します。また、患者が小児の場合、小児科医が同乗し現場へ向かいます。医師は現場到着後、病院に搬送する前から医師にしかできない検査や処置を行います。現場で、医師が緊急度と重症度を直接評価することができるため、その後の迅速な根本治療へ繋げることができます。

今回は、日々のドクターカー活動で遭遇したエピソードを紹介いたします。



救急車型ドクターカー（写真左）

いち早く医師や看護師を現場に派遣し、必要時に患者を病院に搬送するための車両

ラビッドレスポンス型ドクターカー（写真右）

患者搬送の機能は持ち合わせておらず、いち早く現場に医師や看護師を派遣するための車両

－ ドクターカー出動エピソード① －

「命のタイムレース」

工場で突如、機械に挟まれ窒息状態。

事態は一刻を争う！

119番通報から8分後、当院のドクターカーが現場に到着しました。到着後すぐに意識を失いかけていた患者さんに対し、医師が医療処置を行います。

その場で気管挿管、点滴、薬剤投与を行い、ドクターカーで病院へ搬送を開始します。

現場で医療処置を行った医師は、患者さんを病院に搬送中、病院にいる医師やスタッフと到着後に必要な検査や処置について連携を取り続けます。その結果、病院到着後すぐにCTスキャンや詳細な検査、集中治療を開始することができました。

この迅速かつ専門的な対応の甲斐あって、男性は心停止という最悪の事態を免れることができました。そして事故から半年後、無事大きな障害も残ることなく、退院して自宅へ戻る事ができました。

ドクターカーで迅速に現場へ急行し、現場で対応した医師が院外にいながら院内における次の治療の準備を行うことで病院到着後も迅速に治療を開始することができます。

今回はドクターカーの有効性が多いに発揮された症例となりました。

－ ドクターカー出動エピソード② －

「生と死の間で、光をつかむ」

自宅で突然倒れ、心肺停止！

119番通報から7分後、当院のドクターカーが現場に到着しました。到着時、自宅で倒れていたのは男性で「心室細動」を発症しており、生命に関わる危険な状態にありました。

通常の除細動器では効果がなく、現場の医師は、速やかに専門的な薬剤投与を試みることにしました。幸いにも薬剤投与の効果で次第に状態は改善に向かいました。この迅速な現場到着から医師による速やかな対応がなければ、命の希望が失われていたかもしれません。

病院到着後、現場で対応した医師による迅速な情報伝達が行われ、男性はすぐに心臓カテーテル室でカテーテル治療を行い、一命を取り留めることができました。

男性は最終的には会話もでき、歩行もできるまでに回復しました。

ドクターカーを活用することで迅速に現場に急行し、現場で対応した医師がそのまま患者さんと共に病院へ帰院するため、病院到着後も迅速かつ連続した治療が可能となります。今回もドクターカーが非常に有効であったことを示す症例となりました。

皆さまからのご支援を 必要としています

私たちは地域社会の安全と健康を守る使命を果たすために、皆さまのご支援を必要としています。

クラウドファンディングを通じて、新しいドクターカーの購入を実現し、地域の救急医療体制を強化していきたいと考えています。どうか、この重要なプロジェクトへのご支援をお願い申し上げます。

▼支援サイト



済生会滋賀県病院 レディーフォー



<https://readyfor.jp/projects/saiseikai-shiga>



支援サイト
(外部サイトに移動します)



<本件に関するお問い合わせ>

済生会滋賀県病院 総務課 (月～金9:00～17:00)

TEL:077-552-1221 (代)

クラウドファンディング 活動記録

募集期間は
9月9日(救急の日)まで

6月11日

記者会見

越後救急救命センター長より「ドクターカーを新しくするだけでなく、クラウドファンディングを通じて救急医療についての理解を深めていただき、地域の皆様と共に地域医療を守り、さらに発展させていきたい」と熱く語りました。



6月14日

目標の20%達成

開始から4日目で目標の20%を達成しました。

6月16日

ドクターカーで命を救う秘密を学ぼう！
救急災害医療 済生会フェア開催

6月20日

目標の30%達成

開始から9日目で目標の30%を達成しました。進捗状況は「皆さまと一緒に歩む！新しいドクターカーへの道」と題し、寄付金額が増えるごとにメーターが上がっていく仕組みになっています。



7月2日

目標の50%達成

7月に入り、ついに目標の50%を達成しました。目標達成に向け、引き続きご支援の程よろしくお願いいたします。



あたたかいご支援とメッセージを
ありがとうございます。

頂戴しておりますメッセージは1階外来エントランスに
掲示させていただいております。

足のアーチを知っていますか？

リハビリテーション技術科 理学療法士 吉村 怜子

みなさん、自分の足の形に興味を持ったことはありますか。甲が高い足（凹足）、扁平足、外反母趾など、足部にも個別に様々な特徴があります。

今回は足の裏にある3つのアーチ構造をご紹介します。足のアーチは、歩く、走る、ジャンプする際の衝撃の吸収や推進力のために重要な働きを果たしますが、自分の足に合わない靴の着用や怪我などにより機能が破綻してしまうこともあります。自分の足の裏の形の特徴をぜひ知ってみましょう。

－ 3つのアーチについて －

① 内側縦アーチ（土踏まずを形成）

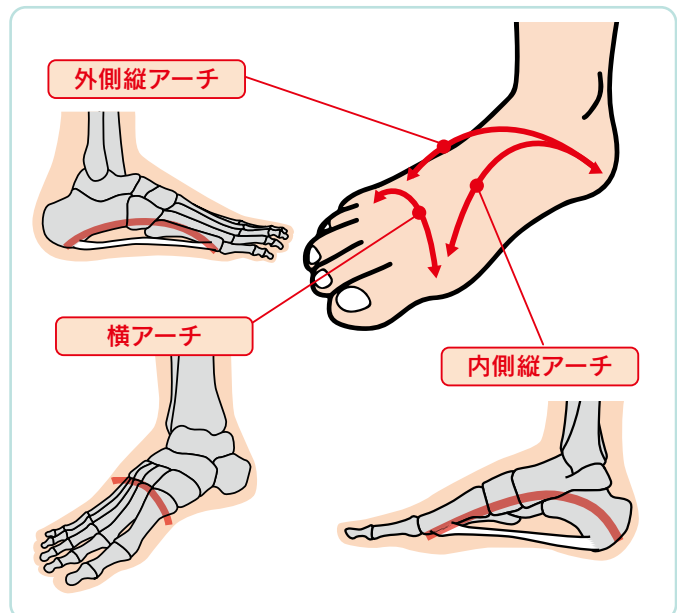
踵骨（踵の骨）・距骨・舟状骨・内側楔状骨・第1中足骨の5つの骨からなり、柔軟性があります。

② 外側縦アーチ

踵骨（踵の骨）・立方骨・第5中足骨の3つの骨からなりそれぞれの骨は強固な構造です。

③ 横アーチ

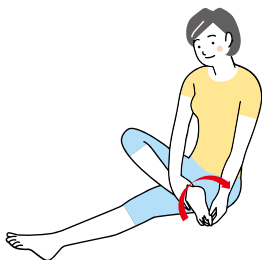
楔状骨・立方骨・中足骨の3つの骨で構成されており、内側と外側の縦アーチの間にあります。



アーチが高い・低いから良い悪いはなく、また変形が大きな問題になるとも限りません。しかし、変形が進んだりアーチが破綻すると痛みが生じ、日常生活にも影響が出てしまうこともあります。足の機能を維持するために、足首の柔軟性を保ち、足の裏の筋肉を鍛えてみましょう。

－ ストレッチ、運動してみましょう －

ふくらはぎのストレッチ、
足首回し



タオルギャザー
（足の指でタオルを
手繰り寄せる）



足の指でグー・チョキ・パー



【グー】



【チョキ】



【パー】

楽しく

医療の世界に

飛び込もう！

2024年夏休み特別企画

ミッション
イン
ホスピタル
挑戦者
募集

開催日

8/17 土

10:00～12:30・事前予約制

コロナにより中止していた当院名物企画「ミッション・イン・ホスピタル」を再開します。今回は様々な医療体験に加えて、ドクターヘリ見学会も実施します。

親子で楽しみながら、医療への知識を深めましょう！



POINT 1 /

親子で学ぶ

親子で一緒に学び、楽しい夏休みの思い出作りを！夏休みの自由研究にも！



POINT 2 /

少人数制

少人数のグループに分かれて順に全ての体験を行っていただきます。



POINT 3 /

オリジナルグッズプレゼント

オリジナルのドクターカー、ドクターヘリグッズ（不織布バック、ステッカーなど）をプレゼント！

対象

小学5年生～中学3年生
※保護者の同伴が必須です

定員

30名（保護者を除く）

参加費

無料

申込方法

以下の電話もしくはQRから
お願いします

体験内容

- ・心肺蘇生体験
- ・超音波診断装置体験
- ・電気メス体験
- ・人工呼吸器体験
- ・レントゲンで見つけられる？
- ・調剤体験
- ・看護師体験
- ・ドクターヘリ見学会

※予約不要※

・ミニセミナー（所要時間30分）

1回目 9:30～

2回目 11:00～

・車椅子体験、松葉杖体験等

上記以外の体験は予約制です



社会福祉法人
恩賜財団 済生会滋賀県病院
SAISEIKAI SHIGA HOSPITAL

077-552-1221（代表）
平日 9:00～17:00（経営企画課）





ご意見にお答えします

当院では、ご意見箱を通してみなさんの声を聞き、苦情等の全体を把握するとともに、今後の事業改善に活かしています。

【ご意見】

受付入口の消毒液はジェルタイプで、スプレー式のものがなく、乾くのに時間がかかるので、ジェルタイプは利用していない。スプレー式とジェルタイプと2通りあってもよいと思う。

【回答】

ご意見いただき、ありがとうございます。

スプレー式（霧状）の消毒薬希望とのご意見ですが、霧状は薬液の飛散や、手掌からこぼれ落ちる量があるため、当院では、ゼリー状（ゲル状）を選択し、設置しています。また、ゼリー状（ゲル状）は保湿剤が入っているため、アルコールによる手荒れ防止にもなります。

【ご意見】

1階～3階の男子大便トイレが少ない。

【回答】

外来の男性用個室トイレが少ないとのご意見をいただきましたが、1階から3階で10カ所設けております。限られたスペースで男性・女性トイレを設置しておりますので、ご理解いただきますとありがたいです。

患者さんからの貴重なご意見として頂戴し、今後の患者サービス向上の検討課題として取り組んでいく所存です。ご意見をいただきありがとうございました。

Information

第7回 済生会脳卒中センター 公開講座

参加
無料

脳卒中からあなたを守る ～予防のための第一歩～

日時

2024年9月28日（土） 14:00～15:30（開場 13:00）

場所

栗東芸術文化会館さくら 中ホール

定員

先着300名

お問い合わせ先（講座の詳細はホームページからご確認ください）

☎ 077-552-1221（代）

担当：済生会滋賀県病院 経営企画課

LINE



HP



当院では無料低額診療事業を実施しています

詳細は当院ホームページをご確認ください。



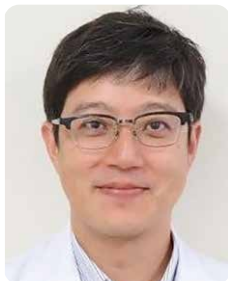
▲HPはこちら



まちの診療所紹介

かかりつけ医をもちましょう

「かかりつけ医」は患者さんやご家族が、身近に日常的な治療及び健康管理について相談できるお医者さんです。体調の変化で気になることを気軽に相談できる関係性を築くことで、病気の早期発見や予防につながります。自宅や職場の近くにかかりつけ医をもつていただくことをお勧めします。



滋賀県守山市播磨田町1456-1
TEL.077-514-0003

【診療科目】

整形外科・リハビリ・内科・外科

【診療時間】

〈午前〉8:30～12:00
〈午後〉14:00～16:00
〈夜診〉18:00～20:00

【休診日】

木・土曜午後、日曜、祝日



▲HPIはこちら

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
午後	○	★	○	/	○	/
夜診	○	/	○	/	○	/

★：訪問診療・手術 ※火曜日午後の通常診療はお休みです

守山市

2024年2月リニューアルOPEN

かさはら医院

院長 笠原 崇 先生
名誉院長 笠原 吉孝 先生

～小さなお子様からご高齢の方まで～

リニューアルに伴い、運動器リハビリ設備を充実させました。理学療法士による徒手療法や運動指導、運動機器を用いた有酸素運動や筋力トレーニング、物理療法を組み合わせることで、疼痛改善、疾病予防に重点をおき、自立した生活の維持を第一に取り組んでいます。

術後リハビリにも力を入れています。骨折・人工関節術後など退院後まだ歩行などに自信がない方がおられましたらご紹介またはご相談下さい。

骨粗鬆症・運動器疾患・生活習慣病の予防と治療に注力しています。お子様のケガやスポーツ障害など、お子様から高齢者までご家族のかかりつけ医として皆様がよく健康に生活して頂けるように、日々丁寧な診療を心がけております。



2024年6月～泌尿器科の診療スタート～

草津市

井上医院

院長 井上 裕司 先生
井上 慎也 先生

当院では、内科、皮膚科、アレルギー科の診療を行っており、地域の皆様の健康をサポートに努めております。そして、この度、6月から泌尿器科の診療を開始し、より幅広い医療サービスを提供できるようになりました。

泌尿器科では、尿に関する問題、健診異常、腎臓や膀胱の疾患など、様々な泌尿器に関連する健康問題に対応いたします。経験豊富な専門医が在籍しており、最新の医療設備を備えた環境で診療を行っています。地域の皆様が安心して受診できるよう、スタッフ一同、親身になって対応いたします。

健康に関するお悩みがございましたら、ぜひご相談ください。



滋賀県草津市草津4丁目5-23
TEL.077-562-0001

【診療科目】

内科、皮膚科、アレルギー科、
泌尿器科 (NEW)

【診療時間】

〈午前〉8:30～12:00
〈午後〉16:30～19:00

【休診日】

木曜、土曜午後、日曜、祝日



▲HPIはこちら

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	/	○	○
午後	○	○	○	/	○	/

病院理念

私たちは、済生会の「救療済生」の精神に基づき、安全で質の高い医療の提供と、心温まるサービスを実践し、地域の皆様の安心と幸せな未来へ貢献します。

かけはしNo.226 2024年8月

発行元 社会福祉法人 滋賀県済生会

〒520-3046 滋賀県栗東市大橋二丁目4番1号

TEL (077) 552-1221 (代) URL <https://www.saiseikai-shiga.jp/>